

道

2023年11月1日
(第103号)



僕が、もし、癌に罹り、これ以上の治療は困難と宣告されたらどうするか。そのことをここに記しておきたい。「リビング・ウィル」や「事前指示」を意識している。近い親族の多くが癌を病み、また、日本人の二人に一人が癌になるなら、今後、僕がこれに侵される可能性は十分に考えられる。だから、「何を馬鹿なことを書くのだ」と言わず、お付き合い願えないかな。また、癌以外でも基本的には同じ思いだ。▼①治療により、その副作用などでベツド生活を送り続けて死を迎えるようなら、その治療は望まない。人生の整理を行う体力は残しておきたい。②終末期の苦痛はできるだけ抑えてほしい。③自宅で死にたい。訪問診療、訪問看護、訪問介護など、在宅医療介護支援を可能な限り利用する。④家族の介護は望めないし、望まない。⑤訪問者が、床に倒れたり心肺停止している僕を発見することはありうる。腹をくくる。これを防ぐための過ぎた配慮は不要。⑥正常な判断ができなくなった場合は、在宅医療介護支援チームの判断に任せる。僕がこの十年間、ここで繋がり、共に考え、汗を流しあつた人たちがチーム員になってくれる。このチームを心底信頼する。家族はその判断に従う。チームの調整役は僕が勤めるケアマネ事業所の管理者に委ねたい。▼これは、僕の、今の考えである。この考えを他人に適用するものではない。人はみな違うし、それぞれが尊重されるべきだ。また、考えは状況により時の経過により変わるだろうし、その際はそれに合わせる。絶対のものはないのだし。▼人は必ず死ぬ。人は生まれ方を選べないけど、せめて、死に方ぐらい望んでもいい。思い通りにいかないのも人生だけだ。

〒710-1301

岡山県倉敷市真備町箭田 5188

電話：090-5366-1497

メール：michi-care@outlook.jp

ホームページ：https://michi-care.jimdo.com/

〈道〉LINE：https://lin.ee/zCG7Iyp



林 道 也

